

- 2 覗いてみよう 須恵町のモノづくり工場見学
- 3 須恵町 文化・芸術News
- 4 まちの話題
- 7 母子保健の新しい費用助成について
- 8 集団検診の予約が始まります！
- 9 健康ポイント事業について ～ポイント貯めて あなたの健康 すえ広がり～
- 10 須恵町第2次健康増進計画 いきいき健康すえながく がスタートしました
- 11 食生活改善推進員養成教室生を募集します
- 12 幼児教育・保育無償化に伴う利用料および待機児童支援助成金の申請について、子育て支援センターからのお知らせ
- 13 国勢調査員になりませんか？
- 14 令和7年の町税の納税が始まります
- 15 役場からのインフォメーション
- 18 若杉クラブ 第1回 高齢者学級開催のお知らせ
- 19 若杉クラブだより、俳句・川柳
- 20 わくわくデイサロン、消費生活110番
- 21 粕屋警察署だより、みんなを守る119、商工会だより
- 22 情報いろいろ
- 24 図書館だより
- 25 ハッピーバースデー、乳幼児健診・さんさぽカレンダー
- 26 まちの情報カレンダー 休日当番医、水道指定業者 アザレアホール予定表他
- 28 税公金セルフ収納機をご利用ください、もりぼさまに会いに行こう！、5月の連休中のごみ収集などについて

今月の表紙 桜



今月号の表紙は、昨年佐谷神社で撮影した満開の桜です。桜が満開になって散るまでの期間は短いため、儚く切ない気持ちになります。桜が満開になる貴重な期間は、お花見や夜桜を存分に楽しみたいですね。須恵町のお気に入り桜スポットをぜひ探してみてください。



須恵町 文化・芸術News



ボクと先生の書道展 ―ことばはいのち―

須恵町上須恵にある寺古屋書道塾に通う中学3年生のゆうせいさんと、彼を指導してきた木村 夏子さんによる2人展です。額装、軸装、パネル、屏風など約30点を展示します。

木村さんからのメッセージ

「小学2年生の時から休まず書道に励んできたゆうせいくん。中学生になり、学習や人間関係で色々な悩みを抱えるようになりました。その中でも書道を続け、自分と向き合っているゆうせいくんの心の変容や思いを素直に表現することで、ご観覧いただいたみなさんに何か訴えるものがあるのではないかと思います。長い間指導してきた自身の作品も一緒に展示します。ぜひご観覧ください。」

- ▶開催日時
5月18日(日)～6月1日(日)
10時～17時
(最終日は15時まで)
- ▶場 所
須恵町立美術センター
久我記念館
(須恵町大字須恵77-1)
- ▶入 館 料 無料



☎ 須恵町立美術センター 久我記念館 ☎ 932-4987

第6回 宇美町ポジャギサークル展示会

ポジャギ(韓国パッチワーク)サークルは、宇美町働く婦人の家「しーず・うみ」で2007年から月1回活動されています。宇美町にある大野城の築城に百済人が関わったことから、宇美町は韓国プロと約35年間交流を深めてきました。

絹や麻の一重仕立てで作る作品は、ステンドグラスのように光が透けて美しいのが特徴です。1メートルを超える大きなタペストリーから、ポーチのような生活雑貨まで、100点近くの作品を展示します。小物作りのワークショップもありますので、ぜひお越しください。

- ▶開催日時
4月29日(火・祝)～5月6日(火)
10時～17時
(最終日は15時まで)
- ▶場 所
須恵町立美術センター
久我記念館
(須恵町大字須恵77-1)
- ▶入 館 料 無料



覗いてみよう



須恵町のモノづくり工場見学

須恵町はモノづくりが盛んで、たくさんの会社や工場があるのはご存じですか。須恵町から全国、世界へとさまざまな「モノ」が届いています。そんな須恵町の魅力の1つであるモノづくりの現場を覗いてみましょう！今回は「株式会社 ピーエムティー」を紹介します。

■会社名
株式会社 ピーエムティー
(須恵町大字佐谷1705-1)
☎ 933-3110

ホームページはこちら



■会社紹介
「人を結び、技術を磨き、ビジネスを創る。常に主体変容し続ける企業であること」ピーエムティーは、幅広いネットワークと多彩な要素技術を駆使し、業界分野の枠にとらわれないモノづくりを行なっているメーカーです。精密部品加工事業や機械・装置事業をはじめ、ロボティクス事業や健康経営ソリューション事業など、時代のニーズに応じた新事業を次々と展開しています。



今回は営業企画課の久原さんとFA事業課の青木さんにお話を伺いました。

インタビューを受けてくれた久原さん(左)と青木さん(右)



どんなお仕事をされていますか？

会社全体としては、大きく分けて精密部品の受託加工と、装置の設計・製造の2つの事業があります。

久原さん 私は部品事業の営業をしています。お客さまから課題を抱えている製品の図面をいただき、加工から検査までの各工程を管理しながら、最終的に製品として形にする仕事です。

青木さん 私は主に装置の設計をしており、電気配線関係やプログラムを作成してロボットを動かすというような仕事をしています。一見全く違う仕事のように見えるかもしれませんが、プログラムを作る上で配線関係の知識はとても大切です。他にもさまざまな業務を担当をしている部署があり、1つの装置を多くの部署で協力して作っています。

株式会社 ピーエムティーの魅力を教えてください。

久原さん 福利厚生が充実していて、休みをしっかり取ることができるため、プライベートの時間を大切にでき、オンとオフの切り替えがしやすい会社だと思います。急な休みも取りやすいので、とても働きやすい環境です。また、さまざまな業界の世界トップシェア企業と多くの取引先があり、私たちの生活を支える製品のモノづくりに携わっているのも魅力の一つです。

青木さん 他の会社にはない魅力だと思うのは、約10種類のクラブ活動の存在です。私は釣り部に入っているのですが、自

分の趣味を会社のメンバーと共有して楽しむことができます。任意の加入にはなりますが、部署の垣根を越えて活動するので、仕事では接する機会の少ないメンバーの人柄などを知ることができ、楽しく活動しています。

仕事をする中でやりがいを感じる瞬間はありますか？

久原さん 例えば、難しい部品を作る仕事で、何度も試作を繰り返し、苦労しながらも完成させた時には、諦めずにやってよかったと達成感があり、お客さまから感謝の言葉をいただいた時には、大きなやりがいを感じます。

青木さん 他社に依頼して断られたような難しい案件を当社に依頼してくださるお客さまも多いので、加工技術や開発技術を評価してもらっていると感じますし、その案件を終わらせることができた時は、やりがいを感じます。

読者の皆さんにひとことお願いします。

久原さん 製造業に「汚い・きつい」など、マイナスイメージを持っている人も多いと思います。でも実際はそうではなくて、工場内も清潔で、快適な環境で仕事ができます。また私たちの取り扱う部品は、テレビやスマートフォン、車など私たちの生活に欠かせない製品を作る上で、非常に大きな役割を担っています。そういったモノづくりを仕事にして、やりがいや達成感を一緒に感じられる人が増えたらいいなと思います。

青木さん 「モノづくり」の仕事は、自分が作ったものが世に出ていくのを見ることができます。そういうところで喜びや楽しさを感じられる製造業はとても魅力的だと思っています。もし少しでも興味のある人は、製造業を視野に入れてみてほしいなと思います。



工場内の様子

☎ 記事に関するお問い合わせ…まちづくり課 広報広聴係 ☎ 932-1153(ダイヤルイン) ☎ 932-1151(内線342)